

令和6年度 錦中生の生活

1 気持ちのよい挨拶を！！

- ・「挨拶」は、気持ちを伝えるものです。気持ちのよい挨拶で、気持ちのよい学校生活を送りましょう。
- ・職員室の入室、退室時の挨拶は、大きな声ではっきりと聞こえるようにしましょう。
(打合せ中など、入室できないときもあります)
～荷物を廊下の隅に置いてから～
- 「失礼します。〇年〇組の△△△△です。□□□□先生に▽▽▽の用事があって来ました。」
用事が済んだら『失礼しました。』

2 定時着席を心がけよう！！

- ・8時25分には自分の席に着席して、朝学習に取り組みましょう。
- ・授業開始前に授業の準備をし、着席して待ちましょう。(定時着席)
- ・移動教室(授業)の場合は、時間に余裕を持って行動しましょう。消灯を忘れずに！

3 ベランダは立入禁止

- ・ベランダは転落の危険があるので、絶対に出ないようにしましょう。

4 トイレや水飲み場の使用は決められたところを使おう！！

- ※手洗い場で雑巾・モップを洗うことはできません。バケツを使って雑巾を濡らし、汚れた水を捨てる時はトイレの用具置き場にある水道を使いましょう。
- ※トイレ割り当て・・・1・2・3組は「中央トイレ」、4・5・6組は「東トイレ」を使用しましょう。(2年生は1, 2, 3, 4組は中央, 5, 6, 7組は東)

5 服装などについて TPO(時間・場所・場面)を考えよう！！

(1) 服装・着こなしについて

- ・登校時は、制服を基本とします。ただし、夏季期間は、熱中症対策のため、体育着での登校を学校から許可することがあります。部活動で朝練習がある場合は、体育着登校でも構いませんが、練習後は朝の会までに制服に着替えましょう。
- ・下校時は、体育着(運動着)でもかまいません。
- ・ワイシャツやブラウスのすそは、ズボンやスカートの中に入れてみましょう。
- ・ワイシャツやブラウスのボタンは、きちんとしめましょう。(袖口もしめること！)
- ・ネクタイやリボンは、正しく身に着けましょう。(ネクタイ・リボンに男女の指定はありません。)
- ・スカートやズボンは、正しく着用しましょう。
(スカート丈は立ち膝で床に付く程度、ズボンのベルトは腰骨の上にしましょう。)
- ・ベルトは、黒または茶色とし、派手な色や形状でないものとしましょう。
- ・靴下は色の指定はありません。柄についてはワンポイント程度までとしましょう。
- ・ブレザーやシャツのボタンは、きちんとしめましょう。

(2) Tシャツ, セーター, 防寒着について

- ・体温調節のためにウインドブレーカーやフリース, ダウンコート等の防寒着を着て授業を受けることができます。気温によっては, 更にウインドブレーカーのパンツ, ストッキング(黒, 肌色), スパッツも可です。ただし, 教室の中でマフラーやネックウォーマー, 手袋を着用することはできません。
- ・ワイシャツやブラウスの下に着るTシャツは, 指定の半袖の体育着または白・黒・紺・グレー・ベージュ色の肌着とします。冬季にはアンダーシャツも着用することができます。ただし, ハイネックは着用することができません。
- ・ブレザーの中に着るセーター, ベストなどは紺, 黒, 灰, 白, 茶色とします。袖口やすそはブレザーからはみ出さないようにしましょう。ブレザーを着ずにセーター類のみで過ごすことができます。
- ・冬服着用時の登校・集会ではブレザーを着用しましょう。(上から防寒着の重ね着は可。)

(3) 髪や身だしなみについて。

- ・髪の毛の色を変えることはできません。
- ・髪型については, 特に制限はありません。
- ・髪が肩より長い場合は, 安全・衛生上の理由で教員から髪を結わえるよう指示することがあります。
- ・髪をまとめる場合のヘアゴムの色の指定はありません。ただし, 錦オールの日(服装選択の日)は, 学校生活を送る上で支障のない範囲で, シュシュやヘアクリップ等のヘアアクセサリーの使用することができます。
- ・化粧やマニキュアをすることはできません。またピアスなどのアクセサリー類を着けてはいけません。錦オールの日でも同様とします。
- ・整髪料は身だしなみを整える範囲で使用できます。ただし, 校内への持込はできません。
- ・香水や制汗スプレーの持ち込みはできません。ただし, 制汗スプレー以外の無香料のウェットティッシュ等は使用できます。

(4) 清掃時の服装について(軽清掃時を除きます)

- ・給食終了後(昼休み)に放課後の掃除に備え, 体育着に着替えましょう。5校時以降は基本的に体育着で授業を受けることとなります。
※午前中に体育着に着替える授業があった場合は, その後も体育着で過ごしましょう。

(5) 「服装選択の日」(水曜日)について

- ・服装を自ら選択する過程で, 場面に応じた判断力を身に付けることやお互いの個性を認め合い, 他者理解の心を育むために毎週水曜日を, 「服装選択の日」とします。
- ・「服装選択の日」には, 制服・体育着・私服の中から自分で判断し, 服装を選択しましょう。ただし, 制服・体育着を選択した場合は他の日と同様, 正しく着用しましょう。
- ・私服を選択した際には, 学校生活を送る上で支障のない範囲にしましょう。
- ・「服装選択の日」は, 「服装」を選択することができる日です。アクセサリー類(ネックレスなど)については, 紛失等のトラブル防止の観点から着用できません。

(6) その他

- ・部活動の服装(学校の運動着以外)で, 学校生活, 委員会活動や清掃をすることはできません。
- ・上靴を忘れた場合は, 職員室で貸出用スリッパを借りましょう。
- ・来客用スリッパは, 使用できません。

6 持ち物などについて

(1) 校内生活に不必要なものは、持込みすることができません。

例) スマートフォン、CD、漫画本、雑誌類など。(担当や顧問の先生に許可された場合は除きます。CDについては、放送委員が使用する場合は可。)

- ・プライベートで友人から借りたものを返すために持ってくることもできません。
- ・カッター、ナイフの刃物類は持込みできません。
- ・磁気ネックレス、ミサंगा等のアクセサリ類は着けてはいけません。

※不要物の持ち込みに関しては職員室で一度預かり、その後保護者の方に連絡して返却します。

・スマートフォン類については、以下の①～②の条件を満たした場合について「携帯電話持ち込み許可申請書」を提出し、校内で審議した後、持込みを認める場合があります。

①生徒本人の特別な事情(身体的な面や下校後に直接習い事などで自宅外に向かう場合など)がある場合。

②以下の約束が守れる場合。

○校内、校地内、登下校時に使用しないこと。

○スマートフォン等は、8:15までに職員室の学年職員に預ける。預ける際には、電源を切り、貴重品袋(必ず記名)に入れて渡しましょう。

○校内にいるときの緊急連絡には、公衆電話か職員室の電話を利用しましょう。

※休日の部活動の際の持込みは、校外での活動であれば特に許可は要りませんが、取扱い(利用場面・管理方法等)については、担当・顧問と相談の上、決定します。校内での活動の際には、顧問の先生に使用方法等について相談し、許可を得た上で持込むこととします。

(2) 金品・物(教科書も含む)の貸し借り、物品の売買はできません。

(3) 飲み物(水・お茶・スポーツドリンク等)は持込みすることができます。

- ・飲み歩きはせず、座って飲みましょう。

7 給食時について

(1) 給食当番の仕事について

- ・当番の人は手洗いをし、帽子をしっかりと被るなど、衛生面に十分配慮しましょう。
- ・当番以外の生徒は、速やかに教室に入り、座って待つようにしましょう。

(2) 割り箸の使用について

- ・給食ではマイ箸を使用しましょう。忘れた場合に備えて割り箸を準備して、使用することができます。割り箸も忘れた場合は学年の先生から借り、翌日に新しいものを返却しましょう。

(3) 下膳について

- ・下膳時の東階段は、下膳専用的一方通行になります。移動の際には、他の階段を使いましょう。
- ・5校時に移動教室(授業)がある場合は、予鈴がなってから移動しましょう。

8 その他

(1) 他のクラスの教室への出入りは、できません。他学年フロアへの行き来も、原則できません。
※部活動等の連絡等は除く。

(2) 集金などでやむを得ず現金を持ってきた場合は、朝のうちに担任の先生に預けましょう。

(3) 部活動時には、カバンや荷物は活動場所まで持参します。部活動終了後は、原則校舎内への立入はできません。

(4) 自転車は指定された場所に手前からきれいに並べ、施錠をしましょう。

(5) 登校後に外出はできません。弁当忘れの場合は、朝のうちに担任の先生に相談しましょう。